



パートナー「体験会」を実施しました

おだわらSDGs実行委員会では、パートナー同士のつながりや連携を強化するため、今年度新たな取組として、パートナーの実践現場での「体験会」を実施。

今回は、5月25日(日)、めだかサポーターの会主催の「みんなで田植え大作戦!!」に参加しました。

当日は、7者のパートナーにご参加いただき、一般参加者と一緒に行う「田植え」という貴重な体験を通じて、その大変さや重要性を感じることができた有意義な機会となりました。

今回の「体験会」をきっかけに、パートナーの皆さんがつながり、連携し、新たな取組が生まれることを期待しています!



～めだかサポーターの会から～

酒匂川左岸の桑原地区は、野生メダカが生息しているため、県の自然保護協会から「生物多様性ホットスポット」に認定されているエリアです。

このエリアでは、野生メダカだけでなく、多くの絶滅危惧種の動植物も確認されています。

めだかサポーターの会は、その貴重な自然空間の環境保全に汗を流すと同時に、生き物が生息する水田環境を維持する市民グループ(おだわら農人めだかの郷、桑原・鬼柳めだか米の会)と協働しながら、稲作の継続にも手を貸し、生態系の保全と地域の経済振興との同時実現を目指す活動を行っています。

環境保全と経済の振興、SDGsのゴールそのものであるこの活動にご理解いただいている企業や学校、市民の皆さんも増えていきますので、パートナーの皆さんにも、ご注目いただけますと幸いです。



課題解決ワークショップを開催しました

7月17日(木)に、令和7年度第1回「課題解決ワークショップ」を開催しました!

今回の課題解決ワークショップは2部制で、第1部は、日本新薬株式会社小田原総合製剤工場より「地場との連携(企業、市)」をテーマにプレゼンいただき、さまざまなアイデア・意見が飛び交いました。

第2部の「交流会」では、参加パートナーにそれぞれのSDGsの取組についてスピーチしていただくことで、パートナー同士のより一層の理解と交流を深めることができました。

次回は、11月に開催予定。

多くのパートナーのご参加を、お待ちしております!



～プレゼンターの声～

日本新薬(株)小田原総合製剤工場

当社の取組を紹介する貴重なプレゼン機会を頂き、ありがとうございました。

また、参加パートナーから面白いアイデアや貴重なご意見を多数頂き、参考になりました。

今後は、お知り合いになった参加パートナーとのコラボレーションを進め、小田原市の地域活性化に貢献していききたいと思います!

事務局からのお知らせ

7月～8月

「みんなでSDGsを学ぼう!～パートナーが先生に～」を開催中! 17者のパートナーが「先生」となり、全17回のワークショップを実施しています。

8月28日(木)

「第8期おだわらSDGsパートナー登録式」を開催します。新たに15者のパートナーを登録しますので、次号に登録式の様子や新規パートナーの声を掲載予定です!

詳細はこちらから!

